明るく活力ある協働の村

第1回村議会定例会は3月6日から16日までの11日間、役場本会議場で開かれました。

議会で五枚橋久夫村長は「地域の資源・宝物を生かし、互いが輝き合う協働の村を目指します」と所信を述べ、村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の所信表明演述の主な施策を紹介します。（2～5ページ）

所信表明を述べる五枚橋久夫村長

① 村づくりを支える魅力ある産業の創出

◆農業振興

▽農地利用の効率化と農村環境の保護を図る

▽ナインズファームを核として担い手を支援する

ナインズファームを核として担い手を支援

▽農作業の効率化を図るため基盤整備を促進し、農業環境の整備を推進する

▽水稲は経営所得安定対策等制度を活用し、農業者の所得確保のため単収向上を目指す

水稲は単収向上を目指す

▽主要重点推進作物4品目を中心に栽培指導体制を強化し、野菜などの園芸振興を図る

▽リンドウの新植支援などを推進しながら花卉振興を図る

▽省力化機械の導入や後継者の育成支援などを推進し、葉タバコの振興を図る

▽優良な繁殖牛導入などの支援を行い、畜産の振興を図る

▽鳥インフルエンザ対策は関係機関と連携し、不測の事態に対応できるよう体制を整える

▽村営戸田牧野は、飼養管理の徹底を図り適切な運営に努める

◆林業振興

▽木炭生産施設整備事業補助金制度を有効に活用し、製炭経営の安定化および木炭生産環境の近代化を支援する

▽村林業基盤整備事業を活用し、作業道利用者の利便性を図るとともに、林道の適切な管理に努める

◆商工業の振興

▽中小企業金融対策利子補給事業を継続しながら、各種祝い金や助成事業には村共通商品券を活用する

▽商店街のにぎわいづくり

のため、商工会の活動支援を強化する

◆企業誘致

▽立地条件の優位性と支援制度をPRしながら、引き続き企業誘致に向けて努力する

◆観光振興

▽道の駅おりつめ「オドデ館」を核に、受け入れ態勢の整備を図り誘客活動を推進する

▽政実くのへFMを村観光情報発信事業として位置付け、引き続き取り組む

誘客活動を推進します（オドデ館の初売り）

②楽しく子どもを育て健康で安心して暮らせる村

平成29年度から保育料を半額（わんこダンスを踊る園児）

平成29年度から給食費を半額（山根小学校での給食）

◆子育て支援

▽乳幼児健診と5歳児健診を行い、乳児と保護者を支援する

▽健診補助や出産に係る経費負担の軽減を図り、さわやかハッピーファミリー祝い金の交付や医療費助成事業を実施する

▽大幅な保育料軽減策をさらに進め、平成29年度から保育料をこれまでの半額、園児や児童生徒の給食費も半額にする

▽高校生まで拡大している医療費助成は継続実施する

高校生まで拡大している医療費助成を継続

◆保健医療の充実

▽小児予防接種を全額補助で、対象者全員が接種できるように進める

▽高齢者肺炎球菌ワクチン接種は、5年計画で全高齢者が接種できるように、半額程度の補助を進める

▽各種がん検診の受診率向上を目指し、住民が受診しやすい体制を整える

▽医師による悩み事相談、保健師の出前相談、おしゃべりサロン「ひだまり」などの予防活動を継続する

▽生活習慣病の予防に力点を置きながら、健康で明るく元気な村づくりを目指す

◆障がい者福祉の充実

▽地域活動支援センター「エール」の活動支援、自立支援給付費や高齢者・障がい者に優しい住まいづくり事業などで、引き続き障がい者の生活を支援する

◆高齢者福祉の充実

▽平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を始める

▽好評の介護予防教室は実施回数増による充実を図り、水中ウォーキング事業などを実施する

▽高齢者などの低所得者世帯を対象にした「あったか生活支援事業」を継続実施する

介護予防活動を推進し高齢者福祉の充実を図ります

◆地域福祉の充実

▽子育てサロン、いきいきふれあい集会、配食サービス、移送サービスは継続実施する

▽災害時における避難支援については、要支援者台帳を随時更新し、大規模な自然災害に対し、備えを万全なものにする

3 心豊かな村民を育む教育・文化の充実

自ら学び続ける子どもの育成に努めます
（九曜塾でのかんじき体験）

潤いと満足感を得られるよう取り組みます
（スマイルサポート支援事業）

◆学校教育の充実

▽各地域の貴重な教育資源を生かし、地域総ぐるみで子どもたちを育てる環境を整備する

▽村の将来を担う子どもたちの適正規模・適正配置、小中連携教育の在り方について、住民の意見を十分反映させた教育環境基本計画を策定する

▽全村一斉の家庭学習時間の設定や寺子屋九曜塾を実施し、自ら学び続ける子どもの育成に努める

▽主体的・対話的で深い学びによる協働学習や探究的授業の改善を図るため、教職員の研修を充実させる

▽スマイルサポート支援事業を生かし、子どもたちが学校生活に潤いと豊かさと満足感を得られるよう取り組む

◆社会教育と生涯学習の充実

▽メディアとの上手な付き合い方の実践を積み重ねると同時に、読書と家庭学習に取り組むよう支援する

▽土曜学習の場である九曜塾では、郷土に誇りと愛着を持つ子どもたちの育成に取り組む

◆文化芸術の振興

▽伝統芸能の発表と鑑賞機会を設け、その保存と継承活動を支援する

◆教育環境設備の充実

▽教育のＩＴ化に向け、小中学校にタブレット端末を整備する

◆スポーツの振興

▽各種大会を支援しながら、施設の改修に努め、村民が身近にスポーツに親しむ環境づくりを推進する

◆伊保内高等学校の支援

▽伊保内高等学校の魅力ある学校づくりのため、進路指導・学力向上対策・就職支援に重点を置いた支援をする

▽小規模校の長所を生かした魅力ある学校づくりを進めている、伊保内高等学校の存続を強く要望していく

◆国際交流事業

▽平成29年度もアイルランドとの交流を計画している

▽村の国際理解の啓発と多文化共生社会の実現に向けた取り組みを進める

伊保内高等学校を支援します
（村地域子ども読書会）

4 美しい自然をいつまでも誇れる環境の保全

環境美化活動を継続します

◆ごみの減量化

▽生ごみ電動処理機とコンポストへの助成制度を継続し、それらの普及に努め、ごみの減量化を目指す

▽大掃除点検やクリーン九戸行動日を継続し、今後もごみの減量化や環境美化に努める

5 ゆとりを持って生活できる快適で安全な村

◆交通網の整備
▽村道整備として改良舗装工事2路線、舗装修繕工事1路線、法面工事1カ所を実施する
▽橋梁修繕工事1カ所を行い、住民と協働しながら村道の維持管理に努める

若者定住促進住宅を長興寺地区に2棟整備予定

◆住宅整備の推進
▽平成29年度は若者定住促進住宅を長興寺地区に2棟整備する

◆上下水道
▽伊保内地域での公共下水道事業、戸田地域での農業集落排水事業、その他地域では合併処理浄化槽設置による整備を推進する
▽村水道未普及地域飲料水確保対策事業の周知を図り、水道未普及地域の飲料水確保に努める

◆交通安全対策
▽交通死亡事故防止や、飲酒運転根絶に向けた取り組みを強化する

◆防犯対策
▽住民の防犯思想・安全意識の高揚を図るとともに、安心・安全な村づくりになお一層努力する

◆消防防災
▽防災無線デジタル化は3カ年計画の最終年の工事に入る
▽小型動力ポンプ積載車1台の更新を計画している
▽消防施設・機械器具の整備、充実を進める

3カ年計画の防災無線デジタル化は最終年度

◆情報化の推進
▽インターネット光回線を行政としての活用を検討し、行政サービスの情報化などによって一層の利便性を図る

◆消費者対策の充実
▽村広報やホームページなどで具体的な情報提供を行う
▽村民皆さまが安全・安心に暮らせる地域社会づくりを目指して、消費者行政に継続して取り組む

6 明るく活力ある協働の村

◆協働の村づくりを推進
▽住民参画による地域コミュニティー活動の充実と地域活性化の取り組みを支援する
▽住みたくなる地域づくり活動補助金事業は継続して実施する
▽集落環境整備事業補助金と地域コミュニティー活動助成事業の活用を促進する
▽行政と住民、住民同士が互いに助け合う体制を強めていき、明るく活力ある協働の村づくりを一層推進する

◆男女共同参画社会の形成
▽平成20年3月に策定された村男女共同参画プランの見直しを予定している

◆行財政改革の推進
▽今後も不断に無駄を排し、住民福祉の向上にまい進する

地域活性化の取り組みを支援（熊野館公園紅葉まつり）

地域コミュニティー活動を推進（川向部落会盆踊り大会）